

池袋駅東口地区 まちづくり協議会ニュース

発行：池袋駅東口地区まちづくり協議会

Vol.4 2021年12月

権利者主体のまちづくりの状況をお伝えします

池袋駅東口地区のまちづくりに関する情報を、協議会会員の皆様や、協議会に未加入の方々へ広くお伝えするため、「池袋駅東口地区まちづくり協議会ニュース」を発行しています。

まちづくり協議会 第4回総会を開催しました

[開催日時] 令和3年11月15日(月) 13時30分～15時00分

[場 所] 豊島区役所 5階会議室(508・509・510)

[出席者] 33名

※会場参加 30名

オンライン参加 3名

[総会の内容]

1. 第3回総会の振り返り
2. 検討事項について
 - 今後の進め方について
 - 池袋駅東口地区 長期スケジュール
 - ・施設計画の各段階の検討事項
 - ・市街地再開発事業の流れと権利者の意思決定について
 - 基本構想素案策定に向けた検討事項
 - 第4回役員会でいただいた主なご意見
3. 質疑・意見交換

第4回総会には
33名の方にご参加いただきました

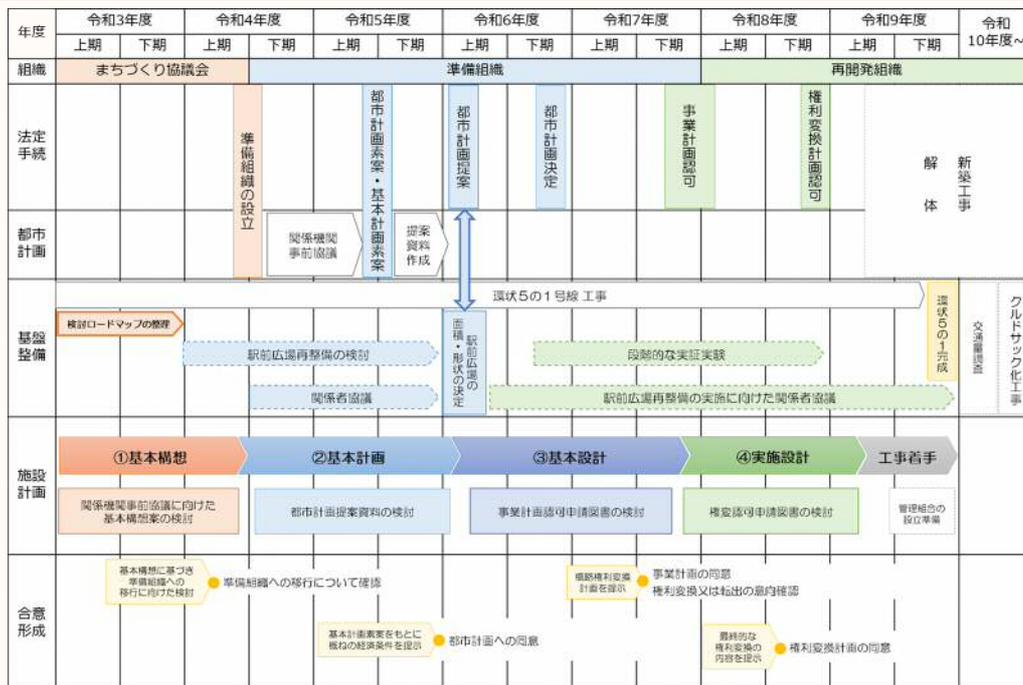


■第4回総会での検討事項

○前回総会でのご意見を踏まえ、一般的な市街地再開発事業を想定した場合の事業スケジュールと本地区の基盤整備のスケジュールの関係性について整理し、検討を行いました。

※市街地再開発事業を行った場合を想定しております。

※一般的な市街地再開発事業を例にした現時点のスケジュールであり、今後の進捗状況に伴い変更していきます。



池袋駅東口地区 長期スケジュール(案) (令和3年11月現在)

○来年度上期の基本構想策定に向けて、これまでの協議会でまちづくり・施設コンセプトの方向性、必要な機能の分析、方向性等を決めてまいりました。今後は、駅前広場等の公共空間整備や再開発建物の施設規模・形状の方向性等の検討を進めてまいります。

これまでの検討

①まちづくりの方向性

池袋駅東口地区および周辺エリアのイメージ



「扇の要となる唯一無二の空間」を実現

②施設コンセプトの方向性

コンセプト
IKEBUKURO GUIDEPOST

- ガイドポストのように地域を案内する空間を整備し、アクセスの拠点とする
- 地上と施設をシームレスに接続することで「池袋東口の風情性を向上」させる
- 「開る・見られる」の両輪が、外観に活気や人懐かしさをもたらし、表情を生み出す



「池袋エリア全体に人々を回遊させるための起点」となる空間を作る

③必要な機能の分析、方向性

導入機能の構成（案）
〔本地区で想定される機能〕



「集客力、国際アートカルチャー都市、回遊の起点、独自性、収益性」などの視点

④公共空間整備の方向性

立体イメージ

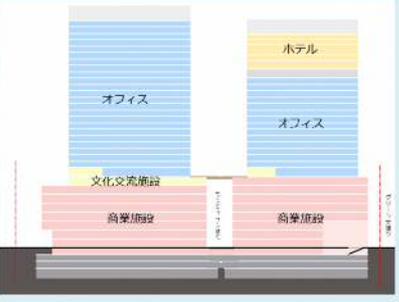


⑤施設規模・形状の方向性

東口駅前将来イメージ



断面イメージ



※これから検討する予定のイメージ図です。計画が確定しているものではありません。

基本構想素案

池袋駅東口地区 基本構想素案 策定に向けた検討事項

第4回総会でいただいた主なご意見

Q1

環状5の1号線が完成する前に、この道路の完成を前提とした本地区のまちづくりに係る都市計画提案や駅前広場の面積・形状の決定が行われることに不安がある。例えば3年くらい様子を見て、環状5の1号線の事業の進捗状況を見極めた後、改めて本地区のまちづくりの検討を行うべきではないか。

A1

『道路整備等の基盤整備』と『本地区のまちづくり』の検討を同時に進めることは、双方をより高いレベルで両立させる観点からメリットが大きいと考えているが、次の役員会にてご意見に対する考えを検討していきたい。

まちづくり協議会 第5回総会の開催日時について（予定）

まちづくり協議会第5回総会の日程は、次回(第5回)役員会にて決定予定です。決定次第、会員の皆様にご案内いたします。

お問合せ先

【事務局】

豊島区 都市整備部 都市計画課 事業調整グループ(担当:大野,恒森)

TEL:03(4566)2634(直通)

FAX:03(3980)5135

【事務局支援】

UR都市機構 東日本都市再生本部 事業企画部 事業企画第2課(担当:新井,森口)

TEL:03(5323)0941(直通)

FAX:03(5323)0989